平成２８年5月１８日

各都道府県バレーボール協会
　専務理事・理事長・審判委員長　殿
各都道府県ビーチバレーボール連盟
　　理事長・審判委員長　殿

公益財団法人日本バレーボール協会国内事業本部
審判規則委員会　委員長　水谷　孝義
（公印省略）
日本ビーチバレーボール連盟審判委員会
委員長　藤田　浩毅
（公印省略）

平成28年度におけるジュニア世代のビーチバレーボールルールの取り扱いについて

拝啓　時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、当委員会事業に対しましてご支援、ご協力を賜りまして大変感謝しております。

さて、平成２８年度におけるビーチバレーボールルールの取り扱いにつきましては、３月末に開催いたしました「平成２７年度全国ビーチバレーボール審判講習会」において伝達したところですが、昨年度に引き続き、ジュニア世代（高校生まで）における指先を用いたオーバーハンド（トスアップ）について、ルールの取り扱いを下記のとおりとさせていただきますので、貴傘下ビーチバレーボール審判員、指導者及び高校生以下の選手に対しまして、周知いただきますようお願いいたします。

敬具

記

【ルールの取り扱い】

指先を用いたオーバーハンド（トスアップ）に関して以下の通りの取扱いとする。

○　ビーチバレーボールにおける中学生・高校生（「Ｕ－１９」を含む）の国内大会において、指先を用いたオーバーハンドでのトスについては、ダブルコンタクト及びキャッチの取扱いをインドア（６人制）の基準と同様の取扱いとする。

**　ただし、この取扱いは、指先を用いたオーバーハンドでの「トス」に限定し、相手からの攻撃に対する（サービスを含む）ファーストコンタクトやラストボールの返球等に関しては、本来のビーチバレーボールルールの取扱い（シニアと同じ）とする。**

【理由】

今後のジュニア世代のビーチバレーボールへの積極的な参加と競技力向上に際し、経験が不足している中において、特に指先を用いたオーバーハンドを用いたトスのルールの取扱いが選手の参加意欲、技術力向上の妨げにはなってはならないと考える。また、本ルール適用により、指先を用いたオーバーハンドでのトスが積極的に活用されることにより、競技力向上に資する一つの方策になると捉え、上記の取扱いをすることにする。

本件問い合わせ先
日本ビーチバレーボール連盟審判委員会
副委員長　井澤　純　　電話　090-3331-7309
E-mail　j.beachv.ref@gmail.com
主事　宮城智哉　　電話　090-4983-2485
E-mail　tomoya627@hotmail.co.jp